

連絡先 自動車局審査・リコール課リコール監理室

TEL. 03-5253-8111 内線42354

アドレス : <http://www.mlit.go.jp>

リコール届出一覧表

リコール届出日 : 平成30年2月27日

リコール届出番号	4196	リコール開始日	平成30年2月27日		
届出者の氏名または名称	ヤンマー株式会社 代表取締役社長 山岡 健人 <table border="1" style="float: right; margin-left: 20px;"> <tr> <td>問合せ先 : 品質保証部</td> </tr> <tr> <td>TEL. 06-6376-6347</td> </tr> </table>			問合せ先 : 品質保証部	TEL. 06-6376-6347
問合せ先 : 品質保証部					
TEL. 06-6376-6347					
不具合品の部位(部品名)	電気配線				
基準不適合状態にあると認める構造、装置又は性能の状況及びその原因	農耕トラクタの電気配線において、イグニッションスイッチハーネスの配策が不適切なため、アクセルレバー取付部と接触し、当該ハーネスの被覆が損傷することがある。そのため、そのままの状態で使用を続けると、イグニッションスイッチハーネスの損傷箇所がアクセルレバー取付部と接触、短絡し、最悪の場合、電流が流れたアクセルワイヤが異常発熱して被覆が溶損し、当該ワイヤの可動性が損なわれ、エンジン回転の調整が不能となるおそれがある。				
改善措置の内容	全車両、イグニッションスイッチハーネスに延長ケーブルを追加し配策を変更するとともに、アクセルレバー取付部にアース線を追加する。なお、イグニッションスイッチハーネスを確認し、損傷している場合は、イグニッションスイッチ一式を新品に交換する。				
不具合件数	0件	事故の有無	無し		
発見の動機	社内からの情報による。				
自動車使用者及び自動車分解整備事業者に周知させるための措置	<ul style="list-style-type: none"> ・使用者 : ユーザーを把握しており直接電話等で通知する。 ・自動車分解整備事業者: ユーザーを把握しているため周知のための措置は取らない。 ・改善実施済車には、運転席後部に貼付されているシリアルナンバーラベルの横に4196 のステッカーを貼付する。 				

車名	型式	通称名	リコール対象車の車台番号 (シリアル番号)の範囲及び製作期間	リコール対象車の台数	備考
ヤンマー	-	「YT222」	S0018-100002~100581 平成28年4月5日~平成28年10月27日	499	安全フレーム仕様
		「YT225」	S0018-200002~201443 平成28年3月2日~平成28年10月27日	1,129	安全フレーム仕様
		「YT225」	S0018-300001~300097 平成28年3月3日~平成28年10月24日	49	クローラ仕様 安全フレーム仕様
	-	「YT228」	YDM-S0019-100002~100406 平成28年4月5日~平成28年10月27日	221	安全フレーム仕様
		「YT232」	YDM-S0019-300002~300301 平成28年3月23日~平成28年10月27日	138	安全フレーム仕様
		「YT232」	YDM-S0019-500005~500034 平成28年5月19日~平成28年10月21日	6	クローラ仕様 安全フレーム仕様
(2型式)	(計6車種)	(製作期間の全体の範囲) 平成28年3月2日~平成28年10月27日	(計2,042台)		

【注意事項】

リコール対象車の車台番号の範囲には、対象とならない車両も含まれている場合があります。